



## 今月の特集 あなたを狙う犯罪

北海道で行なった道民意識調査によると、犯罪被害の不安を持っている人の割合は、「よくある」との回答が8.5パーセント、「たまにある」と答えた人が48.4パーセントと合計6割近くの方が犯罪被害に遭う事について何らかの不安を感じていると言えます。また、当別町内でも様々な犯罪が発生しています。犯罪は安全な日常生活を脅かす問題になっています。

(認知件数：件)

### 当別町の犯罪発生状況

	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他 刑法犯	計	重要 犯罪	重要 窃盗
平成13年	1	1	296	1		5	304	1	44
平成14年		7	316	4		10	337		55
平成15年	5	3	260	3		42	313	5	39
平成16年		1	181	7		25	214		30
平成17年	2	3	222	2	1	18	248	3	51

重要犯罪～殺人、強盗、放火、強姦、略取・誘拐、強制わいせつ  
重要窃盗～侵入盗、自転車盗、ひったくり、すり

# 安全で安心できるまちの実現へ

犯罪、事故などのない「安全で安心して暮らすことのできるまち」の実現は、町民みんなの願いです。

しかしながら、都市化、高度情報化の進展などによる社会情勢の急激な変化に伴い、地域住民の連帯意識の希薄化、無関心層の増大が進み、これまで地域社会が培ってきた自律的な犯罪の抑止機能が低下するなど、犯罪の発生要因が増加していると言えます。

当別町での犯罪発生状況（札幌北警察署のデータ）からは、「窃盗犯」が非常に多く発生していることがわかります。このほかにも、内部犯罪や侵入されたこと自体に気づかないケースなど刑事事件になっていないケースも想定されますし、不審者に声をかけられた・追いかけられたといった情報もあります。

このような情勢の中で、私たちのまちが安全で平穏な地域社会を実現するためには、自ら生活の安全を守ろうとする自主的な活動と、役場、警察をはじめとした関係機関との連携が必要であり、地域ぐるみの防犯対策に積極的に取り組んでいくことが重要となります。



## 一人一人の意識が 防犯効果を高めます

当別でも窃盗事件が多発しています。簡単な注意が犯罪被害に遭わないことの決め手になっています。

短時間の外出でもしっかりと施錠する。夜間は車を明るい所に停めておく、貴重品を車に置いたままにしないといったことの徹底が大切です

防犯・不審者対策では、地域の住民によるパトロールも効果的です。札幌市内の例ですが、民間パトロール隊が巡回する地域では犯罪の発生が減少しています。



防犯講習会（9月12日）

北海道警察札幌方面北警察署

生活安全課生活安全第一係長 堀井警部補の話

当別での窃盗は空き巣、車上狙い、自転車盗難が多く発生しています。一人一人の簡単な注意で未然に犯罪を防ぐことができます。

被害に遭わないため、次のような対策をヒントに皆さんの身の回りの防犯を考えてみましょう。

### ○侵入盗対策

- ・郵便受けに郵便物や新聞がたまらないようにする。（長期不在の場合には、新聞を止める。隣人に声をかけ、郵便物などを取っておいてもらう）
- ・玄関、窓、鍵を点検し、壊れ易そうな箇所を強化する。場合によっては補助錠を取り付ける。（アパートや借家の場合は家主と相談しましょう。）

### ○自転車盗対策

- ・防犯登録をする。（盗んだ犯人が乗り続けていることがよくあります。）
- ・ワイヤー錠やU字型錠で二重にロックする。
- ・駐輪するときは、人目につきやすいところで施錠する。（コンビニやスーパー、自宅敷地内での被害もあります。）
- ・何日も同じ場所に駐輪しない。

### ○車上狙い対策

- ・車のドアはきちんとロックする。
- ・人通りの少ない路上や照明のない所には駐車しない。
- ・車内に現金、携帯電話、パソコン、貴重品を置かない。
- ・アラームなどの防犯装置を装着する。

### ○不審者対策

- ・不審者情報は地域住民が連携して、迅速に正確な情報を共有する。
- ・学校・町内会・事業所で連携しパトロール活動をする。
- ・夜道の一人歩きは避ける。

### ○泥棒が犯行をあきらめた理由

逮捕された泥棒から、犯行をあきらめた理由で多いのは「近所の人に声をかけられた。じろじろと見られた。」といったことです。住民の目が犯罪の防止につながります。



## 犯罪から地域を守る 住民の取り組み

### 当別町防犯協会

当別町防犯協会は、犯罪のない明るい地域社会をつくることを目的として「自分たちの地域は自分たちで守ろう」と、様々な事業を行なっています。

今年3月には、安心・安全なまちづくりをより推進するため、住民組織、事業者、行政の三者が協働で地域防犯連絡会議を設立させ、町を4つのブロックに分けた防犯連合会を編成しました。



防犯パトロール（中央地域防犯連合会）

各防犯連合会	主な取り組み
中央地域防犯連合会 代表 安榮北栄町内会長	防犯パトロール腕章60枚、防犯車両用マグネットシート44枚、こども110ばんのいえSOS、小旗200枚を作成しました。 ・防犯巡回活動を実施
西部地域防犯連合会 代表 森高太美スターライト町内会長	青色回転灯4台分を購入してパトロール活動の準備をしています。 ・下校時の通学路などの防犯パトロールの実施 ・青色防犯パトロール取得届出等・防犯パトロール腕章
南部地域防犯連絡会 代表 石田川下左岸町内会長	「こども110ばんのいえ」ステッカーが道路から見えづらいため住宅入り口に「こども110ばんのいえSOS」の小旗（50枚）を掲揚しています。 ・安全マップの作成・防犯巡回活動の実施
北部地域防犯連合会 代表 徳光みどり野町内会長	川や池、空家や人目につきにくい場所を地図にし、ラミネート加工して子どもに配布をします。 ・子どもへの声かけ運動、連絡体制の充実化 ・110番の家の再確認

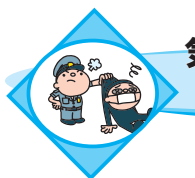
当別町防犯協会ではステッカーを作成し、家庭や事業所の協力を得て、「こども110ばんのいえ」を設置しています。

不審者を見かけた時や何かあったときには、すぐ逃げ、大声で叫んだり防犯ブザーなどを鳴らし、ステッカーの貼ってある家に助けを求めたことや、通学路の近くにある110番の家の場所を、普段から子どもたちに知らせておくことが子どもを犯罪被害から守ることにつながります。



### みんなで守ろう 「イカのおすし」のお約束

- イカ～行かない！
- の～乗らない！
- お～大声でさけぶ！
- す～すぐ逃げる！
- し～知らせる



## 気になることは すぐに相談しよう

不審者情報や振り込め詐欺などは、正確な情報を共有することで被害を防ぐことができます。

気になることはすぐに家族、地域で相談できる環境づくりは大切ですが、警察でも相談を受け付けています。

また、事件や事故などで悩んでいる方は、民間被害者相談窓口でカウンセラーが相談をお受けしています。

### 【警察被害者相談電話】

- 性犯罪被害110番 ☎0120 - 756 - 310
- 少年相談110番 ☎0120 - 677 - 110
- 暴力相談電話 ☎011 - 222 - 0200
- 警察相談センター ☎ #9110
- ☎011 - 241 - 9110

（困りごと・悩みごとの警察への相談）

### 【民間被害者相談電話】

- 北海道被害者相談室 ☎011 - 232 - 8740
- （財）北海道暴力追放センター ☎0120 - 210 - 490
- 北海道交通安全活動推進センター ☎011 - 233 - 2543